



8 指定難病患者数

<p>解説</p>	<p>難治性疾患の診療には、特殊な専門性が必要です。平成28年度は、平成27年度と比較して、平均値、中央値ともに患者数が増加しています。</p>												
<p>実績</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>患者数 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>3476</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>3596</td> </tr> </tbody> </table>	年度	患者数 (件)	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	3476	平成28年度	3596
年度	患者数 (件)												
平成24年度													
平成25年度													
平成26年度													
平成27年度	3476												
平成28年度	3596												
<p>定義</p>	<p>対象年度1年間の指定難病実患者数です。指定難病は「難病の患者に対する医療等に関する法律(平成二六年法律第五〇号)」第五条第一項に規定する疾患を対象とします(平成28年8月1日時点で306疾患)。</p> <p>平成27年度から対象疾患、調査方法を変更したため、経年比較は行わず、平成27年度、平成28年度の結果を記載しています。なお、歯学部附属病院については、今回平成28年度より新規に調査を行ったため、平成28年度の数値のみを提示しております。</p>												